足立区議会議会改革を全力で推し進める会

討論者

長谷川たかこ　委員

令和６年度は「命と暮らしを守りぬく。安心と活力のあだち」と銘打ち、区民が安心を実感し、区全体が活力ある街になることを目指した予算編成となった。

デマンドタクシーの実証実験や、「すこやかプラザ　あだち」の建設、妊娠期から子育て期の支援や不登校未然防止対策等、どの政策も未来志向型の事業であり、発展・拡充事業へと展開する必要はあるが高く評価する。

また、深刻化する不景気が格差の問題となり、子どもやお年寄り、障がいをもつ区民の生活を脅かすという面が浮き彫りとならないよう指摘する。

区長においては、子どもたちの更なる環境改善とあらゆる人々に支援が行き届く新たな支援制度の構築、首長の多選が起因とした役所内の人事が硬直化しないよう、職員に対する目配り・気配り・心配りを常に心がけ、区職員の働きやすい職場環境の提供と全職員が夢を持って取り組める職場環境を目指して努めることを強く要望する。

本委員会での質疑をまとめ、次のことを指摘する。

カラーユニバーサルデザイン、共同親権に伴う新たな支援制度、公契約条例の是正、医療的ケア児への放課後対策、有効ないじめ対策の新規事業、デマンドタクシーの是正、全ての人が安心して暮らせるみんなにやさしいまちづくり、国立・私立に通う発達障がい特性のある児童・生徒に対する公的支援の導入、働き方改革、長期休日における休日応急医療体制、幼児期における早期の気づき・発達障がい支援、不登校の中高生に対する学習支援について。

委員会での指摘に対し、今後の予算編成並びに執行、区の政策に反映されることを強く要望し、討論とする。

令和６年度 各会計決算

区分		令和６年度	令和５年度	増減額	増減率
一般会計	歳入総額	350,425,399,051円	332,184,568,311円	18,240,830,740円	5.49%
	歳出総額	337,699,959,563円	317,782,431,714円	19,917,527,849円	6.27%
国民健康保険特別会計	歳入総額	68,891,153,253円	70,267,338,578円	△ 1,376,185,325円	△ 1.96%
	歳出総額	68,268,827,784円	69,852,224,813円	△ 1,583,397,029円	△ 2.27%
介護保険特別会計	歳入総額	69,183,084,119円	68,218,599,026円	964,485,093円	1.41%
	歳出総額	68,186,628,714円	66,316,877,257円	1,869,751,457円	2.82%
後期高齢者医療特別会計	歳入総額	19,009,885,577円	17,657,644,118円	1,352,241,459円	7.66%
	歳出総額	18,804,411,366円	17,477,366,591円	1,327,044,775円	7.59%

決算特別委員会での審査と本会議での議決

区長から令和６年度「一般会計」「国民健康保険特別会計」「介護保険特別会計」「後期高齢者医療特別会計」の歳入歳出決算についての議案が提出され、議会は決算特別委員会を設置し、９月29日から10月８日までの間の６日間で審査を行った。

― 決算の概要 ―

令和６年度予算は、「命と暮らしを守りぬく。安心と活力のあだち」と銘打ち、自然災害や物価高騰等の中、全ての区民が安心を実感し、区全体が活力あるまちになることを目指した予算とした。

また、能登半島地震を教訓として、防災・減災対策を強化しつつ、「福祉まるごと相談課」創設による包括的相談支援の開始等の施策・事業を推進した。

普通会計決算では、実質収支は約124億９千万円の黒字で、前年度に比べ約１千700万円の増となった。経常収支比率は79.7％で、前年度に比べ1.1ポイント増加したが、80％以下を維持した。

― 審査経過 ―

予算が適正かつ効率的に執行されたかどうか、また、施策や事業の達成度、今後の改善点等に視点を置き、各委員がそれぞれの立場で活発な質疑を展開し、慎重なる審査が尽くされた。

― 審査結果 ―

10月８日に質疑を終了し、各会派の討論及び無会派議員の意見表明の後、採決した。

その結果、４会計決算について、いずれも認定すべきものと決し、審査を終了した。

― 本会議での議決結果 ―

10月20日の本会議において、工藤てつや決算特別委員会委員長が審査結果を報告した後、採決を行い、委員会の決定のとおり認定した。

■決算特別委員会の審査結果

※自民…足立区議会自由民主党　公明…足立区議会公明党　共産…日本共産党足立区議団
是非…是々非々の会（維新・参政・無所属）　都ファ…都民ファースト・無所属の会
改革…足立区議会議会改革を全力で推し進める会　無派…無会派
※○…賛成　×…反対
※（正）…委員長　（副）…副委員長

区分＼委員名	審査結果	自民						公明						共産			是非		都ファ	改革	無派	無派
		白石正輝	渡辺ひであき	かねだ正	(正)工藤てつや	伊藤のぶゆき	くじらい実	たがた直昭	いいくら昭二	(副)岡安たかし	さの智恵子	石毛かずあき	太田せいいち	(副)はたの昭彦	山中ちえ子	小林ともよ	加地まさなお	富田けんたろう	中島こういちろう	長谷川たかこ	野沢てつや	高橋まゆみ
一般会計	認定	○	○	○	※委員長は採決に加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×
国民健康保険特別会計	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×
介護保険特別会計	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○

決算特別委員会の様子

はたの 昭彦　副委員長

岡安 たかし　副委員長

工藤 てつや　委員長

◀決算書類や委員会の資料はこちら

決算特別委員会とは？

決算とは、1年間で区が集めたお金（税金など）を、どんなことに使ったかをまとめたものです。

「決算特別委員会」は、区議会議員が集まって、前年度の予算が区民のためにきちんと使われたかどうかを詳しく確認する大切な機会です。

❶ お金の使い方を確認

○災害対策や教育、福祉サービスなどに本当に必要なお金が使われたかを確認します。

○議員は予算の無駄づかいがなかったかを調べた上で、使い方に問題がなかったかを質疑し、委員会最終日に認定・非認定の採決をします。

❷ 次の予算に活かす

○「ここは良かった」「ここは改善が必要」などを話し合い、来年度の予算に役立てていきます。